

第11回原子力委員会臨時会議議事録（案）

1. 日 時 1998年2月13日（金） 10：30～11：00

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 藤家委員長代建、佐田委員、木元委員
（事務局等）伊藤原子力調査室長
池本専門委員
財田達人日本原子力文化振興財団 総務
原子力調査室 松澤、吉井、中山

4. 議 題

- （1）原子力モニターからの提出のあった意見について
- （2）その他

5. 配布資料

- 資料1-1 原子力モニターからの提出のあった意見について
- 資料1-2 原子力モニターからの提出のあった意見について（分析グラフ）
- 資料1-3 原子力モニターからの提出のあった意見の概要について
- 資料2 第10回原子力委員会定例会議議事録（案）

6. 審議事項

- （1）原子力モニターからの提出のあった意見について

備記の件について、事務局より資料1-1から資料1-3に基づき、平成8年7月から平成9年7月までに科学技術庁が委嘱している原子力モニターより提出のあった意見、モニターの性別、年代別の割合、項目別分類の意見の割合等について報告があった。

これに対し、委員より、

- ・一般公募の方が都道府県推薦者より多くの意見を出していることはよいこと
- ・女性、特に主婦層は原子力を身近に感じていると捉えてよいのではないか
- ・原子力モニターを経験して、意識がどのように変わったかなどを調査してはどうか
- ・モニター制度をどのように活用するのか、何を期待するのかを十分検討すべき
- ・モニター懇談会に参加したい
- ・原子力モニターの母集団をどこにおくかが重要
- ・電子メール（インターネット）、電話、FAX等いつでもご意見をきけるような体制整備が重要

等の意見があった。

- （2）議事録の確認

事務局作成の資料2第10回原子力委員会定例会議議事録（案）が了承された。

なお、事務局より、2月17日（火）の定例会議は休会とし、次回は2月20日（金）に臨時会議を10：00から開催する方向で調整したい旨、発言があった。